

講師：山田順氏
(西南学院大学国際文化学部准教授)

開催日時：2019年12月7日(土)
13時30分～15時00分

開催場所：南山大学R棟地下1階 南山大学人類学博物館

申込方法：

参加ご希望の方は、お名前とご身分(本学学生・一般参加など)を明記のうえ、
E-mailまたはFAXにて12月1日(日)までにお申し込みください。
E-mail：library-n@nanzan-u.ac.jp / FAX：052-833-6986

第5回カトリック文庫講座

ローマの地下世界に魅せられた研究者たち

：死者に捧げられた地下都市カタコンベと初期キリスト教

古代ローマ時代の遺跡が数多く眠る歴史都市ローマでは、地下世界の探求が今もなお続いています。始まりは16世紀、アントニオ・ボージオの研究成果『ローマの地下世界』。その後、数世紀の沈黙を経た19世紀、G.B.デ・ロッシはボージオの著作を導きとしてカタコンベ(地下共同墓地)研究の基礎を築き、その弟子ヨーゼフ・ヴィルペルトとともに新たな科学的研究方法の導入を模索しました。そして21世紀の今、レーザー機器による新たなデータ収集が試みられるなど様々な分野の研究者が共に研究を進める複合的研究アプローチがキリスト教考古学の世界に新たな可能性を開いています。

カタコンベ研究の成果は、キリスト教が今日のような世界宗教のひとつになるずっと以前、迫害の嵐に翻弄されていた時代の共同体の状況や信仰について、また古代末期の多神教社会のなかでキリスト教が拡大普及していく変化の過程を私たちに教えてくれます。

山田順氏もローマの地下世界に魅せられた研究者のおひとりです。今回の講座では、山田順氏がローマの地下7mで続けている小礼拝堂の発掘のお話も伺いながら、カタコンベの時代を生きた初期キリスト教徒とその世界を追い続ける研究者たちの姿に迫ります。

同時開催①：「(特別展)カタコンベ研究の世界」

開催日時：2019年11月11日(月)～12月7日(土)10時00分～16時30分

展示期間中の休館日 11/17(日),11/24(日),11/27(水)13:00以降,12/1(日)

開催場所：南山大学人類学博物館

*「西南学院大学博物館研究室訪問シリーズI山田順研究室」の展示をもとに企画されました。

*教皇庁認可神学部図書館が所蔵するAntonio Bosio(アントニオ・ボージオ)の著作『Roma Sotterranea(ローマの地下世界)』(1632)など貴重な資料を展示します。

*ギャラリートークを開催します。11/30(土)13:30～15:00(講師 西南学院大学 山田順氏)

同時開催②：「(企画展)「カタコンベと世界の埋葬文化 ～各地の風習や祭り～」

開催日時：2019年11月25日(月)～12月8日(日)図書館開館時間内

開催場所：南山大学図書館1階

主催：南山大学図書館カトリック文庫協議会・南山大学人類学博物館
共催：南山大学宗教教育委員会 / 協力：教皇庁認可神学部図書館